

環境 NEWS (第9回)



全日本サーフキャストイング連盟本部 環境部

4月から、SDGsに絡めて情報を発信して参りました。
これまでに、各協会様からご意見等を頂きましたので、ご紹介させていただきます。
ありがとうございました。

■愛媛協会様

各大会時に、各自が釣り場にポイ捨てされているペットボトルを1本以上拾って帰る運動を実施されているそうです。
⇒評論のみに終わる場合が多い中、実際に行動に移されていることに、頭が下がります。

■徳島協会様

『会員に SDGs マークの入ったステッカーを配付してクーラー等に貼付して貰うというのはどうでしょうか。あくまで意識を高めることに過ぎないかも知れませんが、SDGs(持続可能な開発目標)のひとつ「目標 14:海の豊かさを守ろう」というテーマは全日本サーフの目標と相通じるものですし、会員各位への啓発に繋がるものと思います。』
⇒ご提案ありがとうございます。費用が発生することでもあり、また連盟では既にゴミゼロ運動のステッカーを配布しているため、今後の課題としたいと思います。



■愛知協会様

『ゴミ拾い＝海洋環境の改善となり『ゴミ拾いこそ視える環境活動のターゲット!!』ではないかと・・・(ルアーや釣り糸に引っかかった鳥、ビニールゴミをエサと間違え食べてしまうウミガメを少しでも救えるのではないかと)』
⇒やはり、原点はゴミ拾いですね。もちろん、ポイ捨てしないことが前提です。

■山口協会様

『連盟投げ釣り会報に環境ニュースを掲載して頂くと趣旨内容が会員末端まで届くと思います。』
⇒既に、連盟ホームページに掲載して頂いておりますので、本部環境部としてはこれでよしと考えています。

■三重協会様

クリーンアップ活動計画は年1回(5月)のところ、実際には3回(5月、7月、12月)実施されました。
『釣り人として釣り座周辺の清掃を積極的に行い他の釣り人や観光客に模範になる様考えている』とのコメントあり。
⇒クリーンアップ活動を周囲の方々が目にしたとき、全日本サーフのアピールになるとともに、社会に及ぼす影響力は小さく無いと思います。

今年一年間、ご協力ありがとうございました。
来年も、宜しく願い申し上げます。

どうぞ良いお年をお迎えください。